令和６年１月４日発行

クラスだより

No．２２

ナーサリー　にじいろ♡まむ

すくすく組

　初めての冬や二度目の冬を迎え、冬の寒さや空から舞い降りる白い雪を不思議そうに眺めたり、防寒具に包まれ外遊びを楽しんでいる上のクラスの子ども達の様子を見て“自分も～！”と指差したりアイコンタクトで意志表現もできるようになりました。ほんの少しだけ外気に触れたり冷たい雪を触ったり色々な体験をし、毎日泣いたり笑ったり表現豊かに過ごしています。

よちよち組

　寒さに負けず外で楽しそうに遊ぶ子ども達は、最近保育者の名前が言えるようになり「〇〇センセーはしろうよ♪」「〇〇センセーこっちにきて」という声が聞こえてきます。アンパンマン遊具の滑り台の周りを何周もするので、私達の方が先に疲れてしまうほどの元気には驚きます。
　今月は、お正月遊びや雪遊びなど、この季節ならではの遊びを用意して楽しませます。

わくわく組

　先月のクリスマス会では、パパやママにかっこ良い姿を見せたい！！と、緊張しながら聖誕劇や『ツバメ』のダンスを頑張ってくれました。上手く出来ず、悔し涙を流した日もありましたが、その悔しさををバネに、出来るまで一生懸命取り組む姿はとても大きく見え、行事を終えてまた１つ成長出来たのではないかと感じます。
　残りの３ヶ月、子ども達の更なる成長を見守りながら一日一日を大切に過ごしていきます。
　本年もどうぞよろしくお願い致します。